

令和8年度入学試験問題

小論文

(学校推薦型選抜Ⅰ)

地域資源創成学部

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は9ページあります。
- 3 解答用紙は3枚あります。すべての解答用紙の受験番号欄に受験番号を記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- 4 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入ください。
- 5 下書き用紙が1枚あります。
- 6 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁及び破損等がある場合には、手を挙げて監督者に知らせください。
- 7 試験終了後、問題冊子（及び下書き用紙）は持ち帰りください。

資料 A

以下の文章は、2025 年 9 月 19 日の毎日新聞デジタルに掲載された国勢調査に関する記事 (<https://mainichi.jp/articles/20250917/k00/00m/040/094000c>) を抜粋（一部改変）したものである。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

資料 B

以下の文章は、学術雑誌『E-journal GEO』14 巻 1 号（2019 年発行）に掲載された埴淵知哉・山内昌和著「国勢調査「不詳」発生に関連要因—インターネット調査を用いた未提出者の分析—」を一部抜粋（一部改変）したものである。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

資料 A および資料 B を読んで、以下の問 1～7 に解答しなさい。

問1

資料 A または資料 B に書かれている内容を説明する文として正しいものを○、間違っているものを×と、解答欄に記入しなさい。

- ア 国勢調査は、日本に住む日本人だけでなく、日本に住む外国人も対象としている。
- イ 「不詳」が発生する要因には地域差があり、都市部の配偶関係の不詳率は農村部よりも低い傾向にある。
- ウ 国勢調査員は、総務大臣に任命される非常勤の国家公務員である。
- エ 国勢調査は、国内のすべての住民に回答義務がある。
- オ 国勢調査の未回収票は、総務省統計局が直接集めに行くのが原則である。
- カ 資料 A の図 1 によると、2005 年から 2010 年にかけて聞き取り数（未回収数）が 2 倍になったことが読み取れる。

問2

下線部「(a)イゼン」を漢字で解答欄に書きなさい。

問3

以下に、下線部^(b)および下線部^(c)の文章の英訳を示した。() に入る単語を、それぞれ解答しなさい。

下線部「(b)若い世代ほど提出率が低かった。」

The () the generation is, the lower the submission rate becomes.

下線部「(c)第一の要因の影響は小さくないであろう。」

The influence of the first factor will not () small.

問4

下線部「(d)市区町村や調査員による各種のフォローアップやデータクリーニング作業がなされる」とあるが、これは資料 B の図 1 の①～⑤のどの矢印に相当するか、該当する番号を解答しなさい。

問5

(1) 京都市における 2020 年 10 月の住民基本台帳上の人口は同年の国勢調査による人口の何%であったか、以下のア～オの選択肢から一つ選び、カタカナで解答しなさい。

- ア 4%
- イ 24%
- ウ 82%
- エ 96%
- オ 104%

(2) 本文中の【 X 】%の X に入る数字は何か。四捨五入して、小数点第一位まで解答しなさい。

問6

国勢調査の「聞き取り率」(調査票の未回収率)は近年増加しており、特に東京では高い水準にあります。この「聞き取り率」増加の主な要因を、資料 A に基づいて、150 字以内で説明しなさい。

問7

(1) 下線部「⑥回収状況の改善に向けた取組み、つまり「どうすれば答えてくれるのか」を探ることも、重要な取組みとして考えられる」。とあるが、あなたはどうすれば回答率が上がると思いますか。資料 A および資料 B を参考に、あなたが考える解決策を、以下のキーワードを使って 380 字以内で説明しなさい。

キーワード： 高齢者 ・ 若者 ・ 学校教育 ・ 意欲 ・ 社会的影響

(2) また、この問題に関する、あなた自身ができる地域貢献は何だと思えますか。150 字以内で記述しなさい。

※なお、この試験は、論旨の明確さや言葉の正確さ、あるいは文章の論理性を見るためのものであり、思想、信条、意見の方向性などは評価に関係しない。